

## デジタル写真 わたしの活用術 第2回

### A. 画像の種類 :

画像の種類は、その画像の圧縮方法によって、拡張子が異なることを学びました。

.JPG .PNG .GIF 他にも・・・。

写真演習フォルダー「★演習★デジタル写真活用術その2」にはこれらの画像があります。

「写真演習フォルダー」を開き、「表示タブ」から「詳細」を選ぶと、ファイルの名前、日付時刻、種類、サイズ、などが一覧でき確認できます。

「表示タブ」から「一覧」を選ぶとファイルの名前だけが、

同 から「特大アイコン」「大アイコン」・・・「小アイコン」を選ぶと画像を{特大～小}で表示できます。 画像でないファイルはアイコンでは「ワード」・・・「エクセル」か「フォルダー」かを示すのみです。

### B 写真の加工

#### 注意事項

写真画像の加工をしていくとき、大切な原画像を上書きしてしまうことの無いよう注意が必要です。

加工済みの写真の名前に“-1”追加したり、加工済みの写真を入れる別フォルダー（「修正済」など）を用意したりする注意が必要です。

### C. 写真加工用のソフトウェア

デジタル写真の色々な加工にはそれぞれ専用のソフトウェアが用意されています。

- a. Adobe Photoshop Elements 写真専用の有料ソフト
- b. Photoshop Elements & Adobe Premiere Elements 写真&ビデオ用の有料ソフト
- c. **Microsoft Office Picture Manager** マイクロソフトオフィスに内蔵のソフト
- d. マイクロソフトオフィス 2010、 同上
- e. OS 8.1 搭載 フォト 8.1 OS に内蔵のソフト
- f. マイクロソフトフォトギャラリー インターネットから無料ダウンロードできます
- g. その他に無料ソフトとしてダウンロード可能なもの多数：

例えば、PhotoScape、JTrim、などが主なものです。

これらの内から、c、d、e、f. を実際に用いてみましょう

#### C-1 ソフトウェアの起動

原則的には、まずソフトを起動し、ファイル名を指定して開きます。

◎ 簡便な方法としては、画像ファイルを指定し(マウスの矢印を載せる)、右クリックし→プログラムから開く→上記 c ～ f を指定してクリックする。

写真画像が表示されたら、「画像」を指定し開きます。

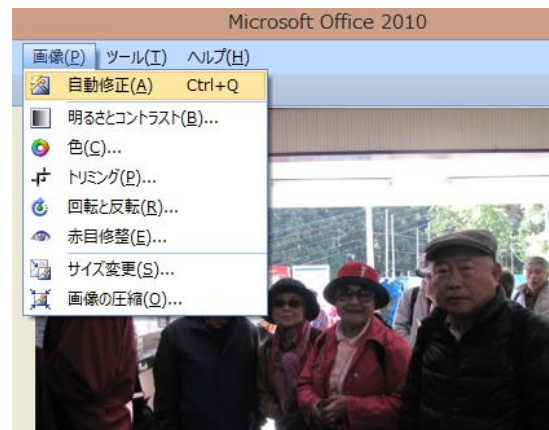
夫々のソフトにより以降の操作方法は異なりますが、基本的には次の機能を使うことができます。

### 基本的な機能

これらのソフトには、基本的な次のような機能を持っています。

- ・明るさとコントラストの調整
- ・色の調整
- ・トリミング
- ・回転と反転
- ・赤目調整
- ・サイズ変更
- ・画像の圧縮

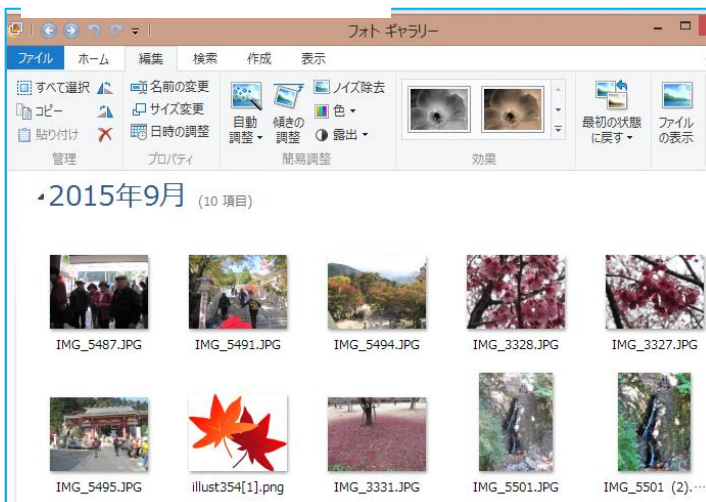
マイクロソフト 2010 の場合：(Microsoft Office Picture Manager も同じ)



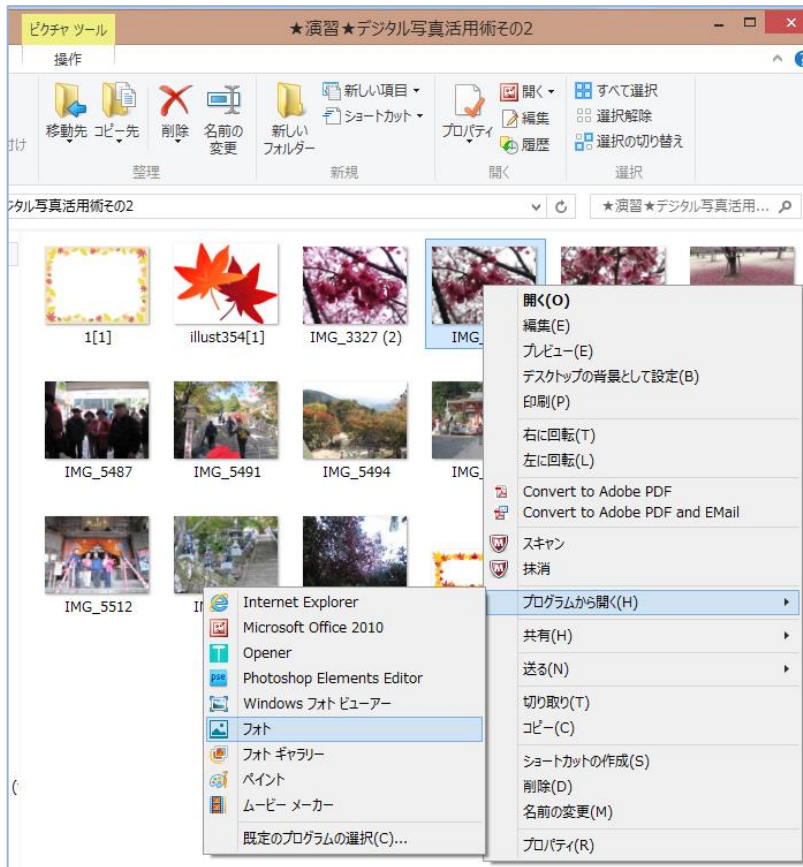
Microsoft Office Picture Manager の場合



フォトギャラリーの場合



フォトギャラリーの場合はリボン（上部のコマンドの列）から編集タブを開くと画像処理できる項目がわかります。



## OS 8.1 搭載 フォト

OS の Windows 8.1 の場合は、画像ファイルを右クリックし、「プログラムから開く」を選択し、サブウィンドウで示されたプログラムから「フォト」を選択します。

写真画像が画面に大きく開きます。画面を左クリックすると次のように



などのコマンドが表示されます。

これらのコマンドを実行すると、更

に詳細な作業として：

自動修正、基本修整、光補正、路補正、効果

回転、トリミング、傾きの調整、赤目、レタッチ

などの作業ができるようになります。

## C-2 サンプル写真を使って試してみましょう。

### 1 明るさの調整

IMG\_5487 の写真を調整しましょう。

フォルダー内の IMG\_5487 をマウスで指定して、右クリックします。

→プログラムから開く →画像処理のソフトを指定すると、画像が大きく表示されます。

- ・**自動調整**：ソフトウェアが自動的に、この辺が最適と思われる明るさ・コントラストに調整してくれます。

### 2 その他の調整

続いて、基本修整、光補正、路補正、効果、回転、トリミング、傾きの調整、赤目、レタッチなどを試してみましょう。

**参考**

(教えて！goo より)

**サイズ変更、リサイズ、圧縮** の意味：

サイズ変更とリサイズは同じ意味で、画像の解像度を変える事を指します。

圧縮は非圧縮形式の画像(.tiffや.bmp など)を非可逆圧縮形式(.jpg など)に変換したり、可逆圧縮形式(.png など)に変換したりする事を指します。

(Yahoo! 知恵袋より)

圧縮：データが小さくなる。画像が変化するか否かは圧縮方式による

- ・画像自体を変更しないもの → 画質がよいが、データはあまり小さくならない
- ・画像自体を変更するもの → 画質が落ちるがデータが小さくなる。JPEG など

サイズ変更：画像を変更する (小さくする)

- ・すきなだけ小さくなるが、画質はそのぶんだけ落ちる

圧縮は、画像データ自体はほとんど変えずに (あるいはまったく変えずに)、データの保存の仕方を変更することでファイルサイズを小さくする方法です。サイズの変更は、画素数を減らすことで (データを捨てることで) 画像を小さくする方法です。圧縮は荷物が多い場合に、整理整頓をすることで荷物を小さくしようという考え方に似ています。サイズ変更はいらぬ荷物を捨てることに近いです。

そのため、デジタルカメラで撮影した画像は圧縮して保存しておくのが普通です。画像の圧縮がよく使われているのは JPEG 形式で、たいていのデジカメで撮影した画像は最初から JPEG 形式になっています。サイズの小さな画像が必要になった場合には、保存してある画像をコピーして使用します。

ただ、画面に収まりきらないことだけが問題なのであれば、圧縮でもサイズ変更でもなく、縮小表示をするほうが良いと思います。縮小表示は、データ自体は変更せず (圧縮もサイズ変更もせず) 画面の表示だけを小さくすることを意味します。また、画像を表示するソフトによっては、画像のサイズによらずウインドーに収まるように表示するものもあります